

平成 22 年度当初予算 施策別概要

226 安全で安心な水産物の 安定的な提供

(主担当部：農水商工部)

- | | | |
|-------|---------------------|-----------|
| 22601 | 水産資源の持続的利用と安全・安心の確保 | (農水商工部) |
| 22602 | 水産経営基盤の確保・充実 | (農水商工部) |
| 22603 | 水産生産基盤の整備 | (農水商工部) |

< 施策の目的 >

(対象) 県民が

(意図) 安全で安心な水産物の提供を安定的に受けている

< 施策の数値目標 > 21 年度実績値は 1 月末現在で把握できる見込み値を示しています。

施策目標項目 (主指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
漁業総生産量の全国に占める割合	目標値	-	3.4% (H18)	3.4% (H19)	3.4% (H20)	3.4% (H21)
	実績値	3.4% (H17)	3.8% (H18)	3.6% (H19)	3.6% (H20)	

海面漁業と内水面漁業の総生産量の全国シェア。平成 22 年度の目標値は、平成 23 年春に把握できる最新のデータである平成 21 年度の実績値により測ることとします。

県の取組目標項目 (副指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
沿岸沖合漁業および海面養殖業の生産量	目標値	-	150,000t (H18)	150,000t (H19)	150,000t (H20)	150,000t (H21)
	実績値	142,545t (H17)	175,387t (H18)	162,909t (H19)	163,330t (H20)	

< 進捗状況 (現状と課題) >

- ・ 安全で安心な水産物の安定的な提供に向けて、資源管理型漁業や栽培漁業などに取り組むことにより資源の維持増大をはかるとともに、地域特性に応じた持続可能な養殖業を推進するなど、漁業者の経営の安定化・合理化を進めています。
- ・ 漁業協同組合が地域の水産業の振興に十分な役割を果たせるよう、組合員資格審査の徹底や財務改善を進めるとともに、広域合併に向けた取組を促進しています。また、合併後の漁業協同組合や漁業のめざすべきあり方についても検討を進めています。
- ・ 地域の特色を生かした多様で持続可能な経営体を創出するため、意欲ある漁業者グループの取組への支援や、新規就業希望者の受入体制整備への支援を行っています。
- ・ 水産業を取り巻く状況は、生産コストの増大、漁獲量の減少、就業者の高齢化等に加え、消費者の魚食離れの進行や魚価の低迷など、厳しい状況が続いているとともに、食の安全の確保や環境への配慮などの必要性もいっそう高まっています。
- ・ 水産物の持続的な生産を支える水産基盤整備及び漁場環境の保全・創造をはかる必要があります。

<平成22年度の取組方向>

水産物を安定的に提供するため、漁業者の自主的な資源管理の支援、漁業許可、漁業権免許制度などの的確な運用による水面の秩序ある総合的高度利用の推進、効果的な種苗の生産・放流による積極的な漁業資源の維持増大などの取組に加え、水産業・漁村の活性化方向について検討を進めます。

安全で安心な養殖魚を安定的に提供する体制の確立をはかるとともに、新たな養殖技術の開発による複合養殖の推進や、養殖水産物の付加価値向上による需要の創造を進めます。

漁業の担い手を確保・育成するとともに、漁業協同組合が地域の水産業の振興に十分な役割を果たせるよう、財務改善や県1漁協構築に向けた取組を支援するなど、漁協の組織や経営基盤の強化をはかります。

コスト増大など厳しい条件下でも持続できるよう、新たな操業体制の構築など省エネ型漁業への転換を促進するとともに、観光産業との連携による水産物の新たな需要や新規販路の開拓を支援することなどで漁業者所得の向上をめざします。

荒天時にも安心して使用できる漁港の整備や、県民の生命と財産を守るための海岸保全施設の整備を進めるとともに、水産資源の生育環境を保全・創造するための魚礁の整備、漁場環境の保全事業を推進します。

<主な事業>

(新)水産業・漁村活性化推進事業

【基本事業名：22601 水産資源の持続的利用と安全・安心の確保】

(第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 1 水産業振興費)

予算額：(21) - 千円 (22) 1,848千円

事業概要：三重県水産業の将来像及びモデル地域における持続的な漁業生産や漁村地域の活性化方向を示すための検討を進めます。(取組モデル地域：3地域等)

(新)みえの養殖魚安全確立推進事業

【基本事業名：22601 水産資源の持続的利用と安全・安心の確保】

(第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 1 水産業振興費)

予算額：(21) - 千円 (22) 2,096千円

事業概要：安全で安心な養殖魚を安定的に提供する体制の強化をはかるとともに、これら生産情報への消費者への発信等を支援します。(信頼確保のための新たな制度の検討等)

(新)元気な三重の養殖業推進対策事業

【基本事業名：22601 水産資源の持続的利用と安全・安心の確保】

(第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 1 水産業振興費)

予算額：(21) - 千円 (22) 7,250千円

事業概要：魚価の低迷など養殖業を取り巻く環境が厳しいなか、収益力向上等による力強い養殖経営体を育成・確保するため、新たな養殖技術の開発による複合養殖の推進や、養殖水産物の付加価値向上による需要の創造を進めます。(新養殖魚類の飼育技術確立等)

(新) みえの真珠養殖再生支援事業

【基本事業名：22601 水産資源の持続的利用と安全・安心の確保】

(第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 1 水産業振興費)

予算額：(21) - 千円 (22) 50,152千円

事業概要：真珠養殖業の再生をはかるため、優良母貝の安定確保や漁場環境モニタリングなどの取組を支援します。(取組への助成)

外湾地区合併漁協早期自立支援事業【基本事業名：22602 水産経営基盤の確保・充実】

(第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 2 水産業協同組合指導費)

予算額：(21) 142,704千円 (22) 163,375千円

事業概要：三重外湾漁業協同組合が、漁業者の生産基盤を支えるという本来的な役割を十分に発揮し、漁業・漁村の活性化に貢献できるよう、その経営基盤を早期に確立することを目的に一定の支援を行います。(利子補給事業、事務合理化システム整備事業)

(新) 美し国みえの水産物販路創出推進事業【基本事業名：22602水産経営基盤の確保・充実】

(第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 1 1 水産業経営対策費)

予算額：(21) - 千円 (22) 8,134千円

事業概要：低未利用水産物の利活用を促進するとともに、販路創出に取り組む生産者等を育成します。また、三重県を訪れる観光客にみえの水産物情報を提供し、誘客効果を高めます。(ネットワークモデル構築：3グループ、魚食マップ作成)

(舞) 閉鎖性海域再生のための漁場環境保全創造事業【基本事業名：22603水産生産基盤の整備】

(第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 6 水産基盤整備費)

予算額：(21) 666,086千円 (22) 662,498千円

事業概要：閉鎖性海域(伊勢湾、英虞湾)において悪化する生産力・水質浄化能力の回復や富栄養化した底質の改善をはかるため干潟・藻場の造成や底泥の浚渫を行います。